



第72期 ビジネスレポート

2019年4月1日 >>> 2020年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第72期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2020年6月
代表取締役社長 福田 純一郎



●当期の事業概況

当期の経済情勢は、米中貿易摩擦の長期化や地政学リスクの高まりなどから、世界的な景気の減速傾向が顕著となり、さらには年明け以降の新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界経済の停滞が深刻化するなど先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社グループは、中国市場での大型液晶ディスプレイ関連分野の需要拡大に応じた生産能力増強や市場・顧客ニーズを先取りした製品開発・提案力の強化による既存事業の収益基盤の強化、高付加価値製品へのリソースシフトやグループ全体での事業推進体制の最適化等による事業構造改革の推進、技術革新が進

む自動車・ヘルスケア分野等での他社協業などによる新たな事業領域の創出に取り組んでまいりました。

しかしながら、当期の売上高は、中国の景気減速や液晶ディスプレイ関連の生産調整の影響を受けてケミカルズの販売が減少し、国内の設備投資に慎重姿勢が強まるなかで装置システムの工事完成高が減少したことにより、前期を下回りました。利益につきましては、原料価格の低減等に努めたものの、販売数量の減少や中国人民元安の影響を受けて経常利益は前期を下回り、当期純利益は中国子会社での繰延税金資産の計上などにより、前期を上回りました。

●綜研化学グループのさらなる成長を目指して

2019年度を最終年度とする3ヵ年の中期経営計画「[New Value 2019]」では、「アジア地域での事業規模拡大と収益性向上」と「新たな製品・サービスの創出による事業領域拡大」を基本方針に掲げ、中国での大型液晶ディスプレイ関連分野のシェア拡大と、今後の需要拡大が期待される分野での新規案件の獲得に注力してまいりました。数値目標につきましては、2017年度、2018年度と、過去最高の売上高を更新しましたが、2019年度は中国の景気減速や需要低迷の影響を受けて大幅な未達に終わり、あらためて環境変化への対応力強化が喫緊の課題であることを認識いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う世界的な景気減速が懸念されるなど先行き予断を許さない状況にあります。また、感染拡大が収束に向かう中で、市場構造や顧客ニーズの変化が予想されます。当社グループは、変化に迅速かつ柔軟に対応し、既存事業のより強固な収益基盤を築くとともに、変化を先取りし、次世代の柱となる新たな事業領域を創出して行くことを基本方針として、次の課題に取り組んでまいります。

①次世代の柱となる事業領域の創出

自動車、エネルギー、医療・ヘルスケアなど成長分野において、既存の事業や技術の枠を超えたグループ横断的な戦略推進体制を構築し、次世代の柱となる事業基盤を確立する。

②継続的な新規事業の創出体制の構築

将来の社会環境の変化や技術革新の中にビジネスチャンスを見出し、既存の技術やノウハウに捉われず、外部リソースを積極活用し、継続的な新規事業の開発体制を構築する。

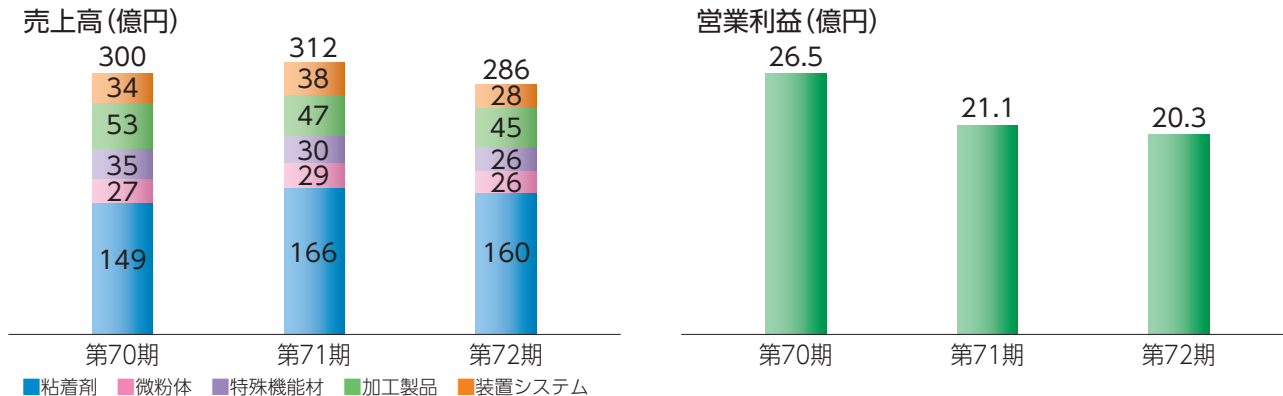
③持続的な成長を支える経営基盤の強化

次世代を担うグローバル人材の育成・確保、グループの多様な人的リソースの有効活用に向けた人事インフラを整備・構築するとともに、新たな成長戦略を支えるグループ経営管理体制の高度化、機能強化を推進する。

当社グループは、環境変化に臆することなく、新たな価値創造に向けた変革に積極果敢に挑み、更なる成長・発展を目指してまいります。

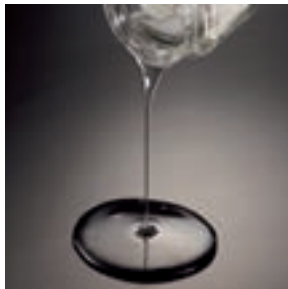
今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●直近3期の連結売上高・営業利益の推移



●商品ユニット別の概況

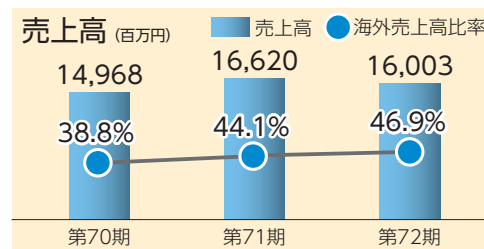
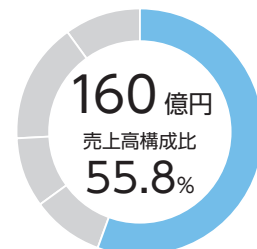
粘着剤



当期は、中国市場での大型液晶ディスプレイ関連用途の販売が堅調に推移しましたが、スマートフォン関連用途の需要低迷により、売上高は前期を下回りました。
次期は、中国での生産能力増強投資を推進し、液晶ディスプレイ関連分野を軸に市場シェアの拡大を図り、国内での高効率な生産体制を構築し、ニーズ対応力を高め、新規分野・用途の開拓、将来有望案件の早期立ち上げに取り組んでまいります。

主な用途

光学フィルム
両面テープ
ラベル用



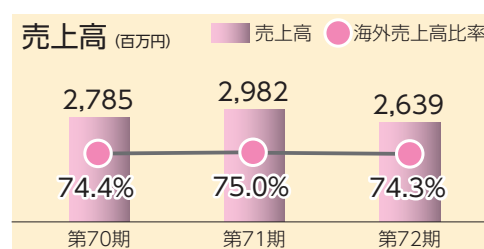
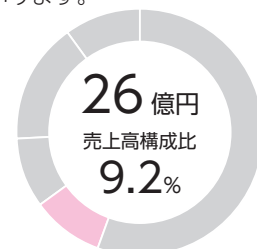
微粉体



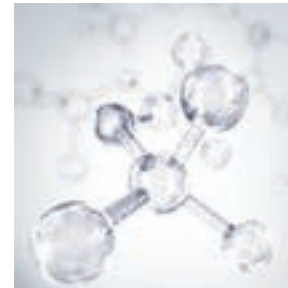
当期は、中国市場での光拡散フィルム用途の販売は堅調でありましたが、電子部品関連での在庫調整の影響を受けて、売上高は前期を下回りました。
次期は、グループ生産・供給体制の最適化や生産プロセス改善による収益性の向上に注力するとともに、電子材料・光学・エネルギー分野など成長市場での新製品の開発・展開、新規用途の開拓に取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
化粧品



特殊機能材

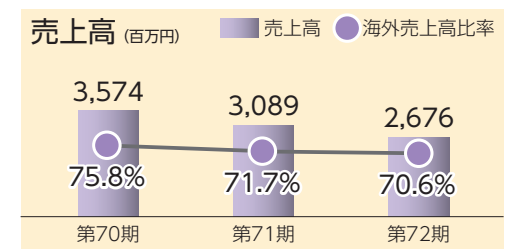
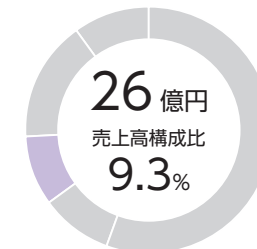


当期は、中国市場での電子回路材料用途の需要が低迷したことなどにより、売上高は前期を下回りました。

次期は、技術革新が進む情報・電子関連分野での新規用途・顧客の開拓や、建材分野での市場ニーズの変化に応じた製品展開など、新たな需要の創出に向けた取り組みを加速してまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ



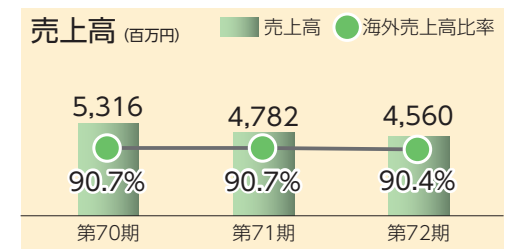
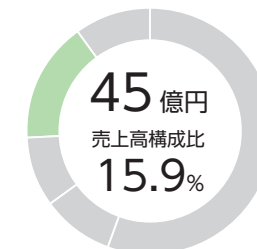
加工製品



当期は、中国市場での電子情報機器関連用途の販売が一部回復しましたが、中国景気減速に伴う市況悪化の影響を受けたことにくわえ人民元安の影響もあり、売上高は前期を下回りました。
次期は、中国事業拠点を中心に、自動車市場での新規案件の獲得、高機能製品の開発・販売による技術競争力の強化、既存分野での価格戦略によるシェア拡大に注力してまいります。

主な用途

情報電子機器
家電
建築



装置システム

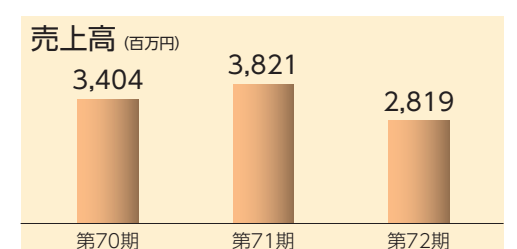
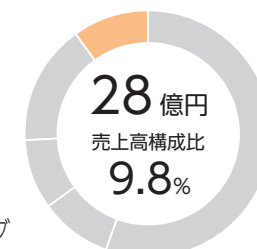


当期は、国内の設備投資に慎重姿勢が強まるなか、投資案件の中止や延期の動きが顕著になり、売上高は前期を下回りました。

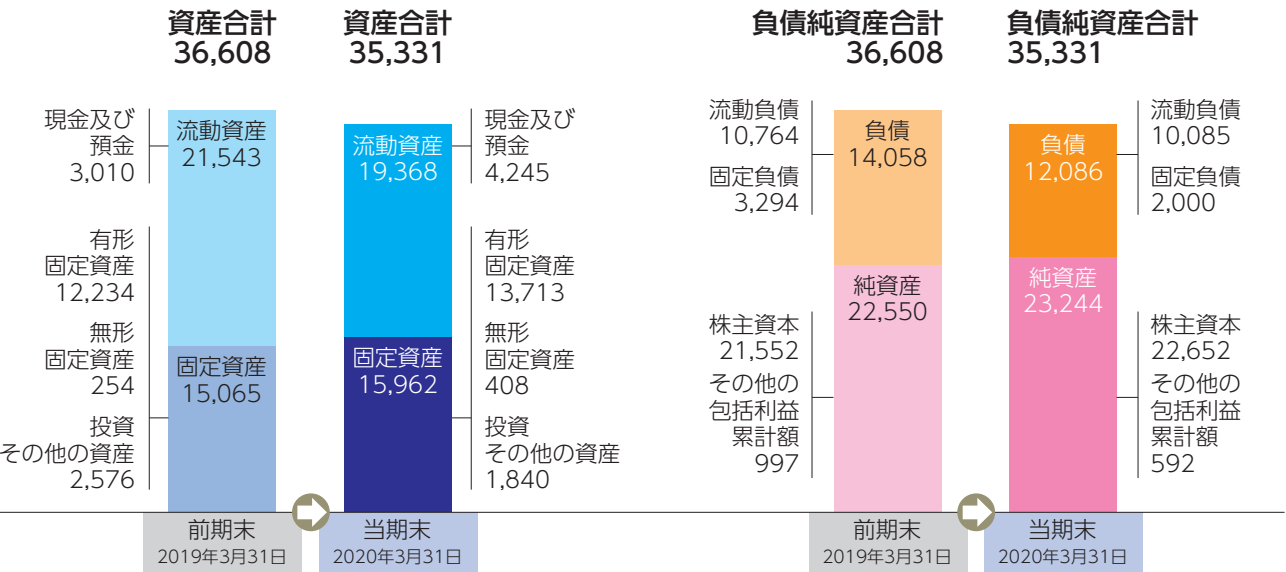
次期は、設備診断サービスの積極展開による潜在ニーズの発掘と設備保全等の継続案件の獲得、3Dシステムによる技術提案力の強化と新サービスの創出に取り組んでまいります。

主な製品等

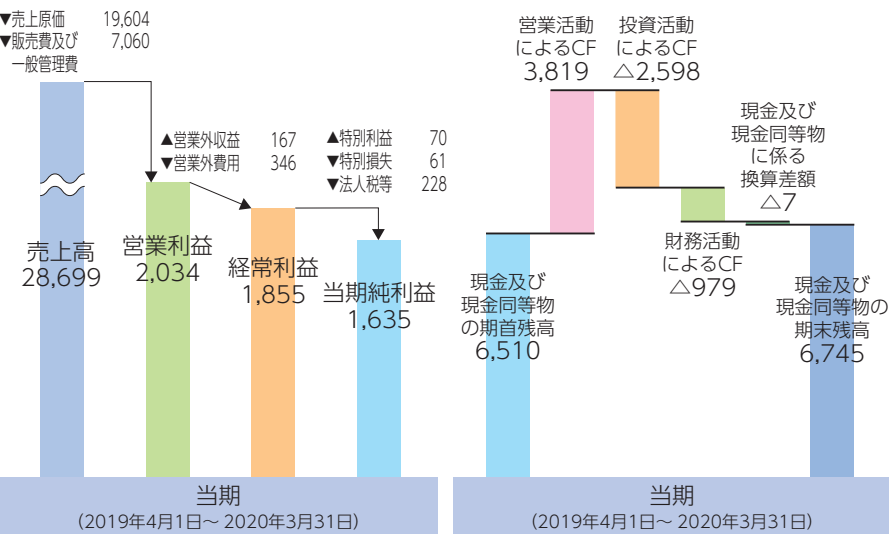
熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング



連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)

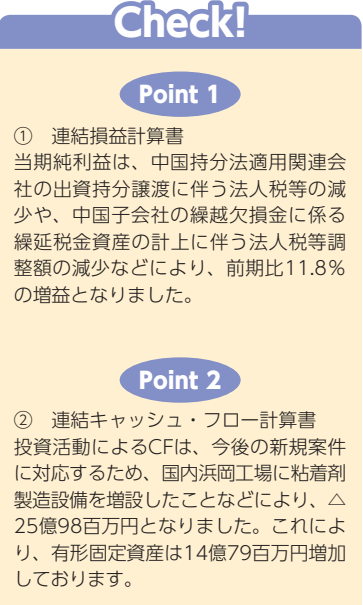


連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)



(2020年3月31日現在)

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2020年6月25日現在)

取締役会長	逢坂紀行
代表取締役社長	福田純一郎
取締役	佐藤雅裕
取締役	泉浦伸行
取締役	滝澤清隆
社外取締役	土屋淳
社外取締役	神山健次郎
常勤監査役	榎本稔
常勤監査役	今井達裕
社外監査役	鈴木仁志
社外監査役	布施木孝叔

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

主要な子会社

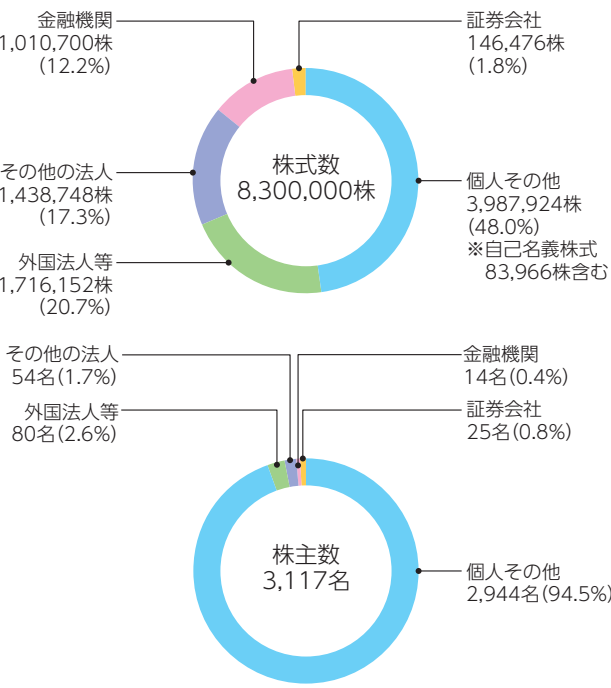
- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学（蘇州）有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- 綜研高新材料（南京）有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.

発行可能株式総数 33,200,000株

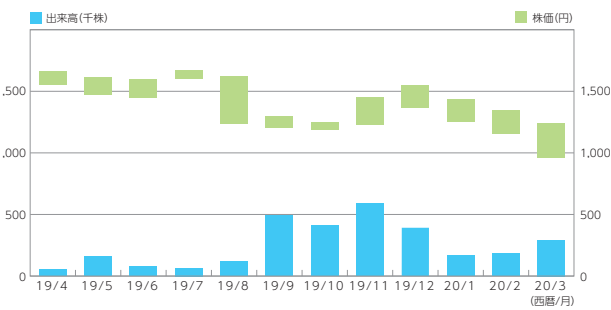
発行済株式の総数 8,300,000株

株主数 3,117名

所有者別株式分布状況



株価 (高値・安値) および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト大志田洋子さんの作品(作品名:「僕の絵日記」)を使用させていただきました。

大志田 洋子 (おおしだ ようこ)

1952年生まれ。東京都在住。

叙情的で情感溢れる画風が多くのユーザーから支持され、さまざまなメディアで活躍。

季節感があり優しい作風から、多くのファンを持ち、人気・実力ともにアートビリティを代表する作家である。

2000年 アートビリティ登録作家となり、「第12回アートビリティ大賞」アサヒビール奨励賞受賞。

2009年 「第28回 肢体不自由児・者の美術展」東京都知事賞受賞。

2011年 「第23回アートビリティ大賞」大賞受賞。

2019年 「第31回アートビリティ大賞」大賞受賞。

当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<http://www.soken-ce.co.jp>